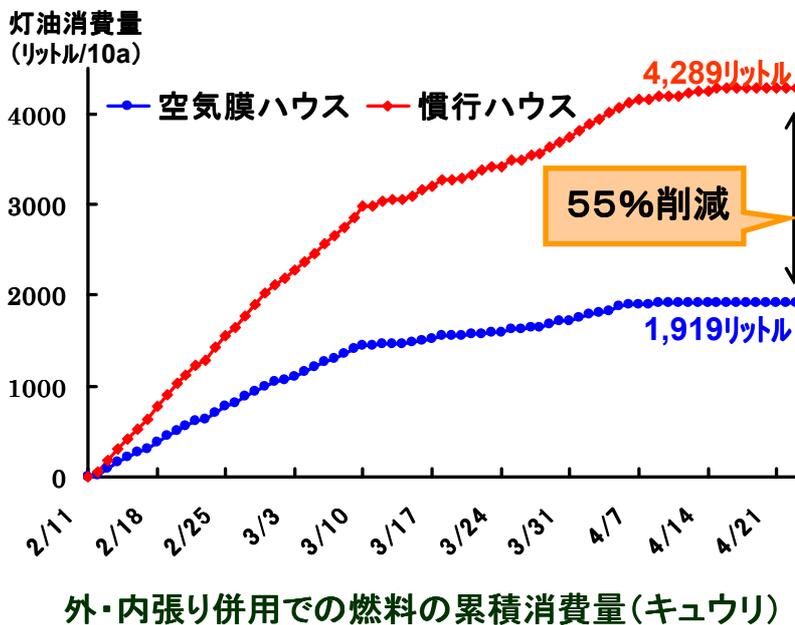


原油価格高騰対策

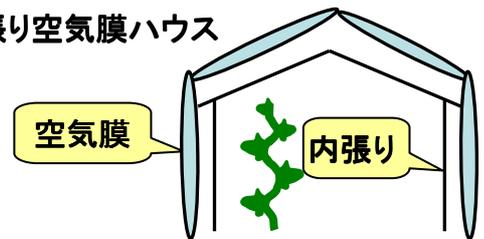
施設園芸で品質、収量を落とさず省エネ栽培

野菜果樹部

1 新資材「空気膜」による保温強化



外張り空気膜ハウス



空気膜による燃料削減効果(%)

- ・外張りに空気膜利用 36%
- ・内張りに空気膜利用 28%
- ・外・内張りに空気膜併用 55%

2 イチゴの生理・生態を活用した省エネ高設栽培

—環境改善で46%の省エネ効果—

省エネと生育促進技術の組合せ



省エネPoint

- ・夜間のハウス内温度を慣行の8℃から5℃に下げる
- ・根域温度を慣行の15℃一定から夜間10℃に下げ、早朝に15℃に上げる変温管理

生育促進Point

- ・昼間のハウス内温度を慣行の25℃から2~3℃上げる
- ・電照時間を慣行より1時間程度延長

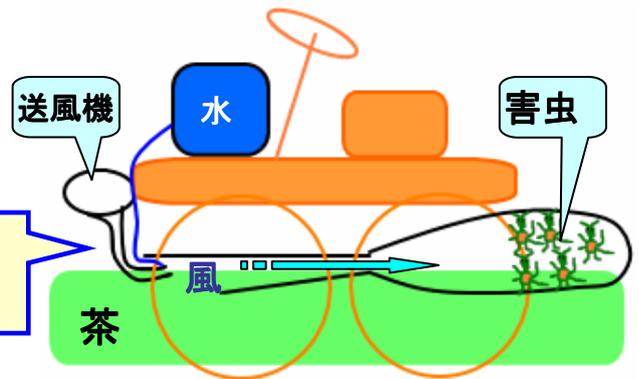
風の利用した茶の物理的病害虫防除技術の開発(作物部池田試験地)

●化学合成農薬への依存を減らすため、風を利用して虫を捕獲する「送風式捕虫機」を試験しています。



自走型

送風式捕虫機の構造

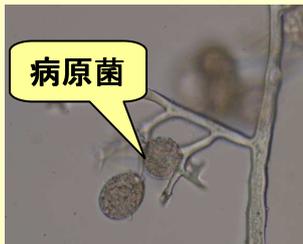


乗用型

●乗用型はアタッチメントの追加だけで経済的です。

●送風式捕虫機の処理により、チャノドリヒメヨコバイは無処理に対して60%程度の被害防止効果が認められました。
また、カンザワハダニについては化学合成農薬と同等の防除効果が認められました。

ホウレンソウべと病の防除対策を確立します



病原菌

環境部



ぎふグリーン農業を応援!



病徴

べと病は、ホウレンソウの重要病害です。最近、県内の飛騨地域および岐阜地域において、従来の抵抗性品種を犯す新レースが確認され、被害が急増しています。
そこで、べと病に強い品種の解明や環境に優しい効果的な防除方法の研究を緊急に開始しました。

職員異動のご案内

転入	新所属	旧所属	転出	新所属	旧所属
宇次原 清尚	所長	部長研究員兼花き部長	田中 清安	退職	所長
平 正博	部長研究員	生物工学研究所長	沢野定憲	生物工学研究所長	部長研究員兼作物・環境部長
矢野 秀治	部長研究員兼環境部長	研究開発課技術課長補佐	広間 和彦	退職	作物部専門研究員
越川 兼行	花き部長兼野菜果樹部長	野菜果樹部長	神谷 直人	中濃農改	作物部主任研究員(池田)
米山 誠一	作物部長	作物部主任専門研究員	雨宮 剛	研究開発課主任技師	花き部主任研究員
若原 浩司	作物部主任研究員(池田)	揖斐農改	岩田 伝	退職	作物部農業班長
三輪 俊貴	花き部主任研究員	研究開発課主任技師			